

2013年7月18日

## 在庫・入出庫管理の大幅な効率化を実現する 「無線ハンディターミナル連携オプション for GRANDIT」を発売

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社(本社:大阪市北区 代表取締役社長:前川 一博 以下:パナソニックIS)は7月18日より、完全WEB-ERPパッケージ「GRANDIT」のオプション機能として「無線ハンディターミナル連携オプション for GRANDIT」を発売いたします。

本オプションは、製品や現品票に付けられたバーコードをハンディターミナル(携帯データ収集端末)で読み取り、データをGRANDITにリアルタイム連携させることで「現場の最新情報」による入出庫・在庫管理を実現します。

GRANDIT標準機能には基本的な入出庫・在庫管理機能が実装されていますが、本オプションはトータルピッキング<sup>※1</sup>、フリーロケーション管理、シリアルナンバー管理など詳細な管理機能も網羅。情報を読み取るだけでデータを一元管理できるため、即時性・正確性に加え現場の作業効率が大きく向上します。また、端末はシンクライアント化し、サーバ上で収集・管理するため、端末紛失時などのセキュリティリスクも緩和できます。

当社は、本オプションにより、GRANDITを導入済みの製造・物流業に対するニーズに対応します。また、将来的には、この仕組みを発展させることにより、原材料～製品納入先までのトレーサビリティ(追跡管理)をめざす医療機器・精密機器企業の製品ロット管理、シリアルナンバー管理などにも対応する方針です。

※1 アイテム別にピッキングしてからオーダー別に仕分けする方法

### ■「無線ハンディターミナル連携オプション for GRANDIT」の概要

- (1) 商品名 「無線ハンディターミナル連携オプション for GRANDIT」
- (2) 提供開始日 2013年7月18日
- (3) 目標 2014年度末までに10社へ導入
- (4) 対応端末(例) パナソニック製 JT-H322HT、Andoroid搭載のスマートデバイス 等

### ■主な特長

- (1) GRANDITと親和性の高い、在庫・入出庫データの詳細管理機能を網羅
- (2) バーコードを読み取るだけのデータ一元管理で、即時性・正確性・効率性を向上
- (3) 端末のシンクライアント化によるセキュリティ面でのリスク緩和



### 【お問い合わせ先】

報道関係者様: パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社 法務部 広報・IRグループ 仲本・山田

TEL. 06-6377-0100 FAX. 06-6377-0833 E-mail press@ml.is-c.jp.panasonic.com

お客様: パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社 営業本部 ソリューション営業部

東日本第一営業所 TEL. 03-4335-9546 西日本営業所 TEL. 06-6377-0050

「GRANDIT」紹介URL: <http://is-c.panasonic.co.jp/bizfit/core/grandit/>

## ■主な特長

### (1) GRANDITと親和性の高い、在庫・入出庫データの詳細管理機能を網羅

GRANDITの標準機能には「出荷／返品」「入荷／返品」など、基本的な入出庫・在庫管理機能が実装されていますが、これに加え「トータルピッキング」「フリーロケーション管理」などの詳細管理機能を網羅。倉庫管理システムを追加導入・運用する必要がないため、初期投資を抑えることが可能です。

### (2) バーコードを読み取るだけのデータ一元管理で、即時性・正確性・効率性を向上

あらかじめ定めたバーコード体系などに基づき情報を読み取り、即時に反映することで現場作業を止めることなく、現場情報をリアルタイムに反映・共有。帳簿の転記、システム二重入力などを解消し、在庫管理の精度向上、入出荷のミス削減による物流品質の向上を実現します。また、作業に要する移動時間の削減によるコストダウン効果、作業日報・品質記録の連携・分析を行うことによる製造・在庫管理業務における作業効率の向上も期待できます。

### (3) 端末のシンクライアント化によるセキュリティ面でのリスク緩和

本システムのハンディターミナルはシンクライアント化されておりターミナル上に一切のデータが残りません。万が一の紛失時などにおけるセキュリティリスクの緩和やデータのロストを最小限にします。

## ■完全Web-ERP「GRANDIT」について

GRANDITは、コンソーシアム方式により業界を代表するSI企業のノウハウを集大成したWeb-ERPで、経理、債権、債務、販売、調達・在庫、製造、人事、給与、資産管理、経費の計10モジュールにより構成されています。

BI(ビジネスインテリジェンス)、EC、ワークフロー等を標準搭載し、多言語、多通貨、マルチカンパニー機能などにより、海外拠点での利用も容易となり、海外グループ拠点を含めた情報のリアルタイム連携を実現することで、海外生産拠点到留まらない企業グループのグローバル展開を支援します。また、クロスプラットフォーム対応(OSに依存しないアプリケーション)のモバイル・アプリケーション開発が可能となり、企業におけるスマートデバイスの導入・活用による更なる競争力強化を実現します。加えて、標準装備された内部統制機能により、企業のコンプライアンス管理を強力に支援します。

こうしたインターネット時代を代表する完全Web対応という先進的な特長が評価され、これまで630社2,700モジュールを超える導入実績(2013年6月現在)を上げており、日本を代表するERPとして急成長している製品です。

## ■GRANDIT株式会社からのエンドースコメント

GRANDIT株式会社 代表取締役社長 山口 俊昌

GRANDIT株式会社は、パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社が「無線ハンディターミナル連携オプション for GRANDIT」の発売を開始することを歓迎します。

このオプションは、GRANDITに実装されている入出庫・在庫管理機能に加え、ハンディターミナルを用いたより高度な管理を実現できる唯一のオプションとして、製造・倉庫・物流など幅広い業種のお客様にご活用いただくと考えます。

今後もGRANDITコンソーシアムを支えるプライムパートナーの1社として、独自のノウハウを活かしつつ、GRANDITソリューションを展開されることを期待します。

以上

※本文に記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。